

会 議 録

1 会議の名称

第 8 回 みんなで創る自治基本条例市民会議

2 開催日時

平成 17 年 7 月 12 日（火）午後 6 時 30 分～午後 8 時 40 分

3 開催場所

上越市市民プラザ 2 階 第 1、第 2、第 3、第 4 会議室

4 出席した者（傍聴人を除く）の氏名（敬称略）

・委員：72 人中 59 人出席

市民委員：飯塚むつこ、池田伸吾、石井陽子、石塚賢、石塚隆雄、石橋馨、今井不二子、岩井栄子、太田修二、小田武彦、岸本八千子、君波豊、栗田英明、小林久美子、坂井龍輔、佐藤忠治、高橋洋一、武田昌子、田中幹夫、田中美和子、種岡淳一、田村安男、中島巖、長谷川敦子、平野通子、細井徳治、増田和昭、松川太賀雄、満田恵美子、宮下敏雄、宮本富男、柳沢良治、山本信義、横山文男、吉村壱子
（43 人中 35 人出席）

職員委員：秋山友江、高山江、市村雅子、大出聡子、風巻雅人、加藤英樹、五井野宏美、小酒井伸一、小嶋栄子、笹川正智、沢田繁、白石直子、新保大志、長澤政英、澤井真衣、藤田幸子、丸山隆、水澤弘光、山本有恒、吉川和美、吉越梓、米川美樹、鷲津史也、渡辺由美子（29 人中 24 人出席）

・事務局：野澤企画政策課長、小池主任、大島主任、米山主任、高橋主事、渡邊主事
（計 6 人）

5 議題（公開・非公開の別）

(1) 全体会（公開）

「まちづくりを進めていくうえで大切にすること」について
ア カテゴリー（中項目）について

(2) ワークショップ（公開）

「まちづくりを進めていくうえで大切にすること」について
ア カテゴリーに沿った、班内の個別意見の整理

6 傍聴人の数

なし

7 内容

全体会（事務局から説明）

「まちづくりを進めていくうえで大切にすること」について

(1) カテゴリー（中項目）について

「カテゴリー」とは

- ・ここで言う「カテゴリー」とは、各班から挙げていただいた個別意見を整理していくうえで、同じような括りで括った方がわかりやすいものについて、それらを括っていく際のキーワードとして「カテゴリー」という言葉を使っている。
- ・このキーワード自体が、素案の中身に直結するような重要なものということではなく、今後検討が進む中で変わっていくことはあり得るというものであり、わかりやすいように単純に括っているだけのものである。

会としてのカテゴリー分けについて

- ・今回は会としてのカテゴリーを「決定」したうえで次のステップへ進むということであったが、前述のとおり、このカテゴリー分けのキーワード自体が重要ということではなく、今後検討が進む中で変わっていくこともあり得るものであることから、この時点で「決定」してしまうのではなく、暫定的に「まずはこれでいきましょう」という形にさせていただきたい。
- ・この後、カテゴリーの事務局案について説明するが、どうしてもこのカテゴリーに合わせなければならないということではなく、班の考えとしてどうしてもこれらのカテゴリーでは合わないという部分があれば、そのように整理していただいて結構である。

カテゴリーの事務局案について（別紙1参照）

- ・前回の会議録と一緒に、カテゴリーの事務局案を全委員に事前送付させていただいた。これについて簡単に説明する。
- ・図の一番左のは各班から挙げていただいたカテゴリーを全てそのまま載せたものであり、カテゴリーは全部で42あった。
- ・5班については、前回のワークショップではカテゴリーを挙げるまではいかなかったということであるが、他の班が挙げたカテゴリーを基に事務局として整理する旨を5班リーダーに確認させていただいた上で整理をした。
- ・ここでの整理は、事務局として取捨選択を行ったわけではなく、同じ括りとして考えてもよさそうなものについて整理をしたものである。
- ・まず第一次整理として、一見して類似すると思われるカテゴリーについて整理をした。その整理をしたものが図の真ん中のである。「整理後のカテゴリー」の各欄にカッコ書きで数字が入っているが、これはそのカテゴリーに類似すると思われるものを挙げた班の数であり、この数の多い順に上から並べたものである。
- ・第二次整理として、各班の個別意見の内容から判断し、さらに類似すると思われるものを整理した。その整理をしたものが図の一番右側のである。
- ・このように、14個のカテゴリーとして整理をしたが、この後に行う各班に分かれてのワークショップで、「やはりこれは一緒のカテゴリーにはできない」、「どのカテゴリーとも意味合いが異なるので新たなカテゴリーを作る」等の考えが出てくるような場合に備えて、一番下に「その他」の欄を入れ、よって15個のカテゴリーとして整理をした。

今回の班での検討の方法について

- ・ カテゴリーを1枚の大きな紙に書いたものを、各班のテーブル上に用意してある。
(別紙2参照)
- ・ 班の個別意見をポストイット(付箋)にそれぞれ書き、この紙の各カテゴリー欄に張っていくという作業により班として整理をしていただきたい。
- ・ その際に、前回までに班内で挙がった個別意見について、もう一度再整理をして、できるだけわかりやすい表現でポストイットに書いていただきたい。
- ・ 他の班で挙がった個別意見を参考にして、新たに加える個別意見があれば追加して結構である。
- ・ カテゴリーについて、前述したとおり「これらのカテゴリーでは当てはまらないもの」、「新たに考えられたもの」、「事務局が整理したカテゴリーでは1つに整理されてしまったが、やっぱり分けた方がよいもの」等は、「その他」欄を使って臨機応変に整理をしてほしい。
- ・ 発表は基本的にこの紙を使ってしていただくが、いつもどおりホワイトボードと模造紙も用意してあるので、検討には自由に使っていただきたい。

(2) 全体会の司会について

- ・ 全体会の司会については、各班のリーダーが順番で行うことになっているが、先日のリーダー交流会での意見交換では「重要な物事や方向性を決定する場においてリーダーが司会を務めたらどうか」、「今はまだその段階ではなく、リーダーが時期とタイミングを見計らって司会を務めるということかどうか」とのご意見があり、これらを踏まえ、リーダーの皆さんから話があるまでは当面事務局が司会を務めさせていただきたい。

(3) 1班からの提案について

- ・ 前回の発表の中で、1班から「市民プラザばかりではなく、13区の施設でもこの市民会議を開催してみてもどうか」との提案があった。その趣旨は、広くこの検討事業を周知でき、13区の方々にも傍聴に来てもらえるのではないかと、とのことであった。
- ・ 交通の面、72人の全体会や6班でのワークショップが可能であり、駐車場も十分確保できるかという施設的な面、検討の進み具合、季節的な時期を考慮のうえ、今後事務局で検討をさせていただきたい。

ワークショップ

「まちづくりを進めていくうえで大切にすること」について
カテゴリーに沿った、班内の個別意見の整理

各班の内容 ... 別紙3のとおり

8 問合せ先

企画・地域振興部 企画政策課 企画調整係 025-526-5111(内線 1452)

9 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。